

# だるたれながなれるないないないないない

# しおんだより

とからればとれてなるとなったと

平成27年11月 第**14号** 

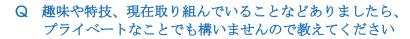
医療法人社団 紫苑会 理念 あなたを支えたい、そして笑顔に出会いたい。

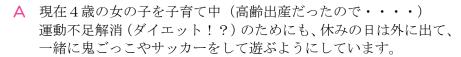
## 『新師長誕生』 Q&Aインタビュー

看護部 3 病棟 中村英香



- Q 師長就任おめでとうございます! 師長に任命されたときはどのような気持ちでしたか?
- A え!?私??? 自分が師長になるなんて夢にも思っていませんでした。 が正直な気持ちです。
- Q これからどのような病棟にしていきたいと考えていますか?
- A 他職種とのチームワークを大切にし、スタッフのみんなが患者さん・家族の思いを大事にしてくれる、そんな"心のある"病棟にしていきたいです。







A 4月から回復期リハビリ病棟が1病棟増えました。今までよりもっと地域に寄り添った病院になれるよう"あなたを支えたい、そして笑顔に出会いたい"の理念を胸にみんなで頑張っています。



### 「インフルエンザ予防接種」 が始まりました



今シーズンより日本でも4価の「インフルエンザワクチン」が使用されることになりました。これにより予防接種にかかる料金が今までより値上がりします。(料金は右記参照)

昨シーズンまで3価(A型2株+B型1株) 今シーズンより4価(A型2株+B型2株)

インフルエンザワクチンを 1 種類追加すること で、流行するインフルエンザのタイプをほぼ網羅 することができるようになりました。

発症予防、また万が一発症した場合の重症化予防 として、予防接種を受けましょう。

- ◆本館(整形・リハ科) 16 歳以上
- ◆内科健診棟(内科・脳外科)3歳以上 (木曜日午後は16歳以上の方のみ)
- ◆料金案内:1回 3,780円

富士市内在住の 65 歳以上 1,620 円

富士宮市内在住の 65 歳以上 1,440 円

※富士宮市の方は、事前に富士宮市の保健センターへ申請が必要です。

富士市内在住の高校3年生以下2,780円

※保護者同伴の上、母子手帳をお持ちください。

※予約は必要ありません

#### ■法人出前講座■

私ども紫苑会では、富士圏域の皆様(小グループでも対応いたします)のご要望に対して、出張して医療・健康に関する講座、勉強会を行う「出前講座」を企画しております。

テーマに関しましては、右にあげた例以外にも可能な範囲で対応させていただきます。

シリーズ対応も検討いたしますので、ご要望がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

☎担当:リハビリテーション部 山中良二



#### ●講座テーマ(例)

整形外科全般・内科・感染症関連等 リハビリテーション全般 障害予防・介護予防・転倒予防 病態に応じた食事・健康的な食事 嚥下障害・嚥下食について 血液の話・インフルエンザの話 介護法全般・医療、介護保険制度 お薬の話・飲み方 etc

#### ■キッズジョブ 2015■



ワクワク!ドキドキ♥ 歩行訓練リフトPOPO初体験!



みんな並んでかわいい看護師さんに変身です!





将来は素敵な看護師さんかな♪

8月22日・23日の2日間、ふじさんめっせで開催されたキッズジョブ2015の「お仕事体験エリア」に出展いたしました。今年もたくさんの方にお越し頂きましてありがとうございました。看護師なりきり体験や医療器具に触れてもらうことで、病院の様子が少し分かったでしょうか?また来年も皆様のお越しをお待ちしております♪

#### ■ケアマネ勉強会

#### 講師

リハビリテーション 専門医・指導医 横井 寛士

言語聴覚療法科科長 石島 淳児



10月9日に今年度2回目となる「ケアマネ勉強会」を開催いたしました。今回は『嚥下機能と評価』『安全に食べるためには?』という題目で、横井医師と石島科長が講義をしました。13事業所から31名という多くの参加がありました。次回は来年3月頃に『社会保障制度』を予定しています。皆さまの参加をお待ちしています。

#### ■トピックス■

- ◆8/22 当院野球同好会が富士整形外科病院様 と試合を行いました
- ◆9/27 富士市勤労者福祉サービスセンターフェスティバルに出展しました
- ◆12/6 おとなまつり(富士常葉大)に出展します

#### ■編集後記■

気がつけば暑かった夏も終わり少し肌寒さを感じる季節となりました。寒くなってくるとお鍋が食べたくなりますね。寄せ鍋や水炊き、すき焼きやキムチ鍋もいいですが、カレー鍋やトマト鍋も魅力的。皆さんの家の今夜のメニューは何でしょう。まだまだ寒くなります。温かいお鍋を食べて寒さに負けないようにしましょうね。

広報委員会 大嶽壮